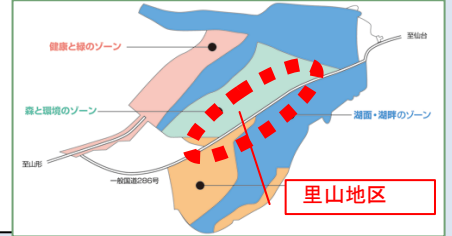


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



12月3日(土) 晴れ 森の観察会

●森の観察会

東の土場から三作の馬道を通り、ゴヨの森に移動して、少し足を延ばして保全ゾーンを見ってみました。

植物に残る動物の食痕のうち、食いちぎったような跡はカモシカ、カッターのような鋭い跡はウサギ、これははっきりわかります。

ゴヨの森では樹木の伐採をして、雑木林の更新をしています。伐採した木にはヒコバエが出ます。ヒコバエは柔らかい新芽のため、動物にとっては新鮮な食料があることになるのです。それを動物が食べるので、食痕が残ります。

12月だというのに、オオススメバチが木の根元にいて驚きました。今年は温かいため、まだ活動しているのですね。



●材の運搬

太陽の広場で伐倒したままになっていた杉材を、森の楽校に運搬しました。結構、たくさんありましたね。

12月10日(土) 雪 集材作業

朝から雪です。先週に引き続き、太陽の広場と赤松平から、伐採木を運搬しています。ツリーハウス横に積みあげました。挽いた材も結構ありました。ログハウスと倉庫用に使いそうです。



●キノコ収穫

今年は温かいせいかわ、まだナメコとムキダケが出ていました。去年より、1カ月遅れです。

新春のイベントで使うため、洗って冷凍保全しました。



●焚き付けづくり

太い薪を鉋で細かく割って、焚き付けづくりをしています。これは、少しの時間を見つけては、いつもやっておく大切なことです。

12月17日(土) 雪のち晴れ 森の楽校

年内、最後の会員活動は、恒例の餅つきです！何日も前から準備して、今朝も早出です。

力のいる最初の「こね」は大人がやって、ある程度つけた段階で、子供が体験します。今年はさらに、ついた餅をちぎる体験もしてもらいました。これは難しかったかな？



●ミニ門松づくり：里山の竹、松、笹の葉、南天などを使って、思い思いの門松を作りました。

●しめ縄づくり：今年の稲刈りで出た藁をいただき、しめ縄や正月飾りを作りました。

●万能カレンダーづくり：前回の会員活動で完成しなかった、木の枝を使った万能カレンダーを作りました。

以上で新年の準備は万端です！よいお年をお迎えください！



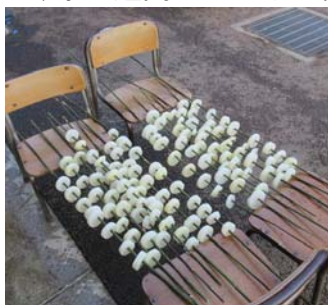
12月24日(土) 晴れ 大掃除

今年最後のボランティア活動です。仕事納めになるので、片づけやら大掃除やら…。年明けのイベントの準備もしましたよ。

●凍み大根づくり・漬物づくり

寒の作業は、寒さを利用した保存食づくり。大量にいただいた大根を使った「凍み大根」づくりと白菜の漬物づくりをしました。

「凍み大根」は、大根を洗って輪切りにして大なべで茹でて、竹串に刺して、軒下に吊るして凍らせます。1週間でこんなに縮みました。



●大掃除

小野分校の倉庫の大掃除をしました。

●イベント準備

年明けには、いろいろなイベントを企画しています。

そのうちの 하나가、ツル細工。里山でいろいろなツルをとってきたので、それをまとめて整理しました。

●小野分校の正月飾り

先週のミニ門松づくりで準備した竹などを使って、小野分校入口に正月飾りを作りました。



これからの活動予定

■1月・2月の主な活動

| | |
|----------|-----------------------------|
| 1月7日(土) | ボランティア活動 イベント：ハット汁、コマづくり |
| 1月14日(土) | ボランティア活動 |
| 1月21日(土) | ボランティア活動 |
| 1月28日(土) | 森の楽校(会員・一般) 味噌づくり、寒麴づくり |
| 2月4日(土) | 森の観察会(会員・一般) ボランティア活動 |

- 新年、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。2017年の年明けは、穏やかなお天気でしたね。
- さて、里山ボランティア活動は、活動の幅がますます広がり、ログハウス、倉庫、ツリーハウスファーストデッキ下の防腐剤塗装、ツリーハウス拡大と、やりかけの活動が多々あります。少しずつでも、確実に進めていきたいものですね！